

JIA近畿支部協力会員から会員の皆様へ、最新のお役立ち情報をオンラインでお届けします。

特集 建築家に知ってほしい「パブリックトイレの新情報」

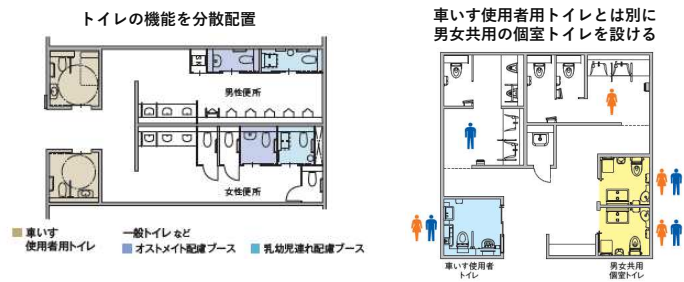
パブリックトイレの「これから」を考える

講師 | TOTO株式会社 主席レストルームプランナー 山戸 昌枝

contents

01. パブリックトイレの変遷

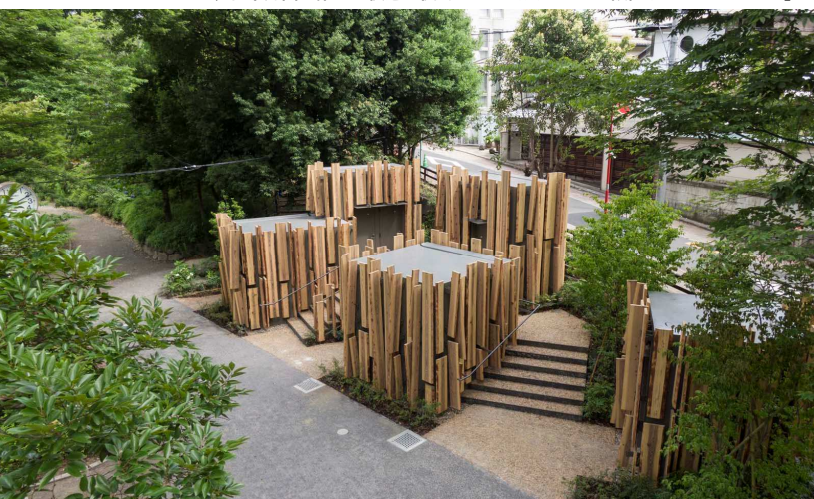
清潔で快適、女性が安心して利用できるトイレへと進化を遂げた日本のパブリックトイレ。昨今ではバリアフリー整備が強化され、さらに多様な方々への配慮を考えるフェーズへと入っています。



02. 最新事例「THE TOKYO TOILET」

世界に誇れる文化のひとつと言われる日本のパブリックトイレ。その中でも屋外トイレには未だ課題が残っています。その課題をデザインで解決するために取り組んだ事例「THE TOKYO TOILET (ザ トウキョウ トイレット)」の竣工事例をご紹介します。

THE TOKYO TOILETとは、日本財団「誰もが快適に使用できる公共トイレを設置するプロジェクト」



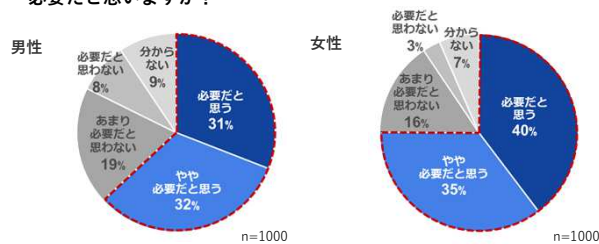
鍋島松濤公園トイレ ※渋谷区内17か所のうちのひとつ

03. パンデミックはパブリックトイレにも影響

COVID-19パンデミックはパブリックトイレを利用する人の行動や意識にも変化を与えています。利用者の意識変化データ等をご紹介しますながら、解決策について考えます。

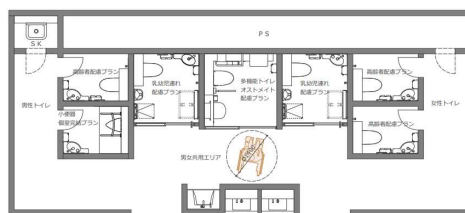
【TOTO調査】コロナ禍における外出先トイレの利用実態2021

Q. 利用した施設で、トイレ以外でも手を洗える場が増えることを必要だと思いますか？

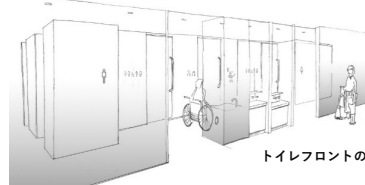


04. パブリックトイレのニューノーマル検討

ウィズコロナかアフターコロナか、先行きが見通せない中、ニューノーマルについて検討しました。パンデミック以前からある課題の解決にもつながる空間アイデアをご紹介します。



- ・全て個室完結型とすることで多様な利用者に配慮したレストルーム
- ・トイレの出入口に洗面コーナーを設けることで衛生配慮



さまざまな利用者に配慮した個室完結型トイレ*イメージ

※セミナー内容・プログラムは変更となる場合があります ※掲載内容及び写真・図版の無断転載は禁止します。

主催 (公社) 日本建築家協会近畿支部 協力会員委員会

モデレーター JIA日本建築家協会 マスターズ委員会 委員長 笠井隆司

開催日 | 2021年11月19日 (金) 17:00~18:30 *CPD認定プログラム 2単位

会場 | オンライン (ZOOM)
※1人1台のデバイス (機器) でご参加ください。

申込方法 | QRコードもしくは
下記よりお手続きください

定員 | 100名

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_6JhcjOQTyWUSOf93MaE0w



申込・お問い合わせ | JIA日本建築家協会近畿支部 e-mail: jia@bc.wakwak.com

申込締切 | 2021年11月12日 (金)

※定員になり次第締め切らせて頂きます。

参加無料